

3週間延期?! 大阪市は「住民票削除」をあきらめてない!

関市長よ、釜ヶ崎労働者を人間あつかいないのか!

釜ヶ崎労働者の皆さん、お早うございます。

今週26日(月)から、きのう2日(金)までの5日間、大阪市役所前での野営闘争をやり抜くことができました。

とりあえず、きのうでいったん市役所前から撤収しました。雨風にさらされて、大変でしたが、釜ヶ崎労働者の誇りと団結をもって、「ワシらの生きる拠り所である住民票を勝手に消すな!」という怒りを、大阪市に叩きつけることができました。「3月2日で住民票を削除する」という関市長のたわ言も阻止できました。お疲れさまでした。

3月1日に大阪高裁は、解放会館に住民登録しているKさんの仮処分求めに対して、「大阪市は、Kさんの住民票を職権で消したらアカン」と認めました。これで大阪市は、住民票削除を断念するほかに、道はないはずでした。

ところが、大阪市はきのう2日、「ドヤでも住民登録できる。その事を3週間かけて宣伝する。西成区役所に相談窓口も設ける」と発表しました。それも外で待っている労働者よりも先に、記者発表をするという、イヤらしいやり方です。

つまり、大阪市は「裁判所がイランこと言うてきよったから、しゃあない。3週間延期や」と、まだ住民票削除をあきらめてないのです。どこまで釜ヶ崎労働者をナメたら気がすむんや! やつぱり、大阪市のやることは油断できん!

「エエかげんにせえ!」ということ、市役所に次の3点を申し入れました。延期するのが3週間、その理由は何やねん? 3週間たったら、具体的に何する気なんや? 飯場に長期滞在したり、長期間入院している労働者に対して、今回の住民票削除の件をどうやって伝えるんや?

この3つの申し入れに対して、来週中に回答を出して、30人程度での話し合いに応じると大阪市に約束させました。今後の取り組みについては、またこのピラでお知らせします。

きのう、皆さんから集めた2471筆の署名を、大阪市に叩きつけました。たった2週間でこれだけの人が、釜ヶ崎労働者の住民票削除なんて許されへん! 大阪市は人権侵害をやめる! という声に賛同してくれているわけです。元気が出てきます。

釜ヶ崎労働者のたたかいは、みんなが注目してくれています。たたかいの先行きは長いですが、これからも私たちは、皆さんとともにたたかっています。

2007年3月3日

失業と野宿を考える実行委員会(失野実)

大阪市西成区太子2 1 2 釜ヶ崎医療連絡会議内

電話・ファックス06 6647 8278

釜ヶ崎地域合同労働組合・釜ヶ崎炊き出しの会・

いながきひろし事務所

大阪市西成区萩之茶屋2 5 23 釜ヶ崎解放会館

電話・06 6631 7460

ファックス・06 6631 7490